教育目標
確かな学力を身に付け
豊かな心をはぐくみ
心身ともに健全な生徒の育成

TEL　６６－５８５２
FAX　６６－５８５３

潮来市立☆日の出中学校

第 40 号

心ゆたかに

理解遅くても，私は負けない

勉強が苦手で，要領の悪い私が高校，大学受験を乗り越えてきた。好きな教科はあっても，得意教科が一つもない。夜遅くまで勉強して眠くなっても，あと３０分頑張れば数学が分かるようになるかもしれない，と根拠もないのに自分を励ましていた。

こんな風なので朝，机の上で目覚めることも珍しくなかった。あきらめないのと前向きな考えが，私をここまで引っ張ってくれた。時には仲間に「そんなに勉強してこの成績なの？」と言われ，理解力のない自分に涙した。不器用で勉強嫌いな私にしてみれば精一杯だった。しかし，他人に認められなくても伸びている手応えはあった。

今私は，将来を左右する試験を数ヵ月後に控えている。やはり，精神的に苦しい。１００回書いても覚えられない単語は，１０１回書くしかない。それでも覚えられないのなら，何回でも書こうではないか。

夢を切り開くためだ。出来の悪い自分でも信じて持続するしかないのだ。私は負けない。

(朝日新聞の記事より抜粋)

三年生

三年生は今月八日(火)に県公立高校推薦面接」があり、また十五日(火)と十六日(水)の二日間にわたり「千葉県公立高校前期学力検査」がありました。そして来月の三日(木)には「茨城県公立高校学力検査」があります。いよいよ入試関係も終盤にさしかかってきました。三年生にとっては、ここが正念場。しかし、ここに来て「なかなか自分が思ってうに成績が伸びてこない」のままいったら不安で不安ない」・・・そんな三年生もいるのではないでしょうか。一生も一年後・二年後は同じ気持ちになる時が必ずきますから、誰もが三年生の事して行動してほしいと思います。三年生が落ち着いた環境の中で精一杯授業に集中できるように、全校をあげて取り組んでいきましょう。

先日、ある雑誌を読んでいたら、朝日新聞に掲載された受験生の記事が載っていましたので、ご紹介します。この文章(記事)を読んで、三年生の皆さんの気持ちが少しでも上昇してくれれば幸いです。

日の出中からは、たくさんの「文書」が生徒を通して各家庭に発信されています。「学級だより」「学年だより」「学校だより」「保健だより」「ＰＴＡからのお願い」「学校からのお願い」「その他」、これらは全て各家庭に届いているでしょうか？

過日、ある保護者の方と話をしていたら・・・「えっ、そんなのあったんですか」とか「うちの子は、カバンの中に入れっぱなしで、催促しないと出さないんですよ」という事でした。これらの通信はとても重要な役割を果たしてくれます。特に、「学級・学年・学校だより」は、学校の様子を身近に知る事ができる情報通信です。定期的に発行されているものも多く、楽しみにしている方も多いと聞きます。

学校から出されるこれら多くのプリント類は、切手を貼って、封筒で各家庭に郵送すれば、確実に手元に届くでしょう。しかし、そうすると莫大な通信費がかかってしまい、学校は火の車状態になってしまいます。ですから、生徒の皆さんの手を借りて、各家庭に届けてもらっているのです。生徒の皆さんは、事実上「郵便屋さん」になっているのです。切手のない贈り物？ですが、変わりに「真心」がたくさん詰まっています。生徒の皆さんは、学校と家庭(保護者)のための重要な橋渡しになってもらっているのです。ですから、確実にお家の人に届けてほしいと思います。よろしくお願いします。

えっ！学校からのプリント等が家庭に届かない？

先生の話の一場面

情報委員会の発表の一場面

全校朝会・生徒朝会での取り組み紹介

毎月、週始めの月曜日には中庭を使って集会活動を行っています。全校朝会が一回、生徒朝会が一回、学年朝会が一回の割合で実施しています。全校朝会では主に表彰や任命を、生徒朝会では委員会の発表や生徒会からのお知らせを、学年朝会では学年に関する様々な内容で行っています。特に、全校朝会と生徒朝会の中で、今年度から取り組んでいることは「先生からのお話」です。五分程度の短い話ですが、順番を決めて話をしてもらっています。内容としては先生方の今の思いや生徒だった時の思い出話など様々な角度から生徒のためになる話をしてもらっているので生徒たちには参考になっているようです。次年度も継続して取り組んでいきたいと思います。